

一般社団法人地理情報システム学会第 36 回理事会 議事録

開催日時： 平成 26 年 11 月 6 日 18 時 30 分～20 時 30 分

開催場所： 名古屋市中区千代田 5-14-22
中部大学名古屋キャンパス 8F-8C 会議室

出席者： 理事：矢野、玉川、太田、奥貫、大場、大佛、小口、巖、山本、
監事：吉川

配付資料： 20141106_理事会(36)資料+追加資料

議事

・開会

定刻 18 時 30 分に、矢野会長が議長を務め開会を宣言した。次の通り過半数を超える理事の出席があったので、本理事会が適法に成立した旨を告げた。

総理事 10 名

出席理事数 9 名

・報告 1 職務執行状況について

- ・ 玉川財務担当理事から資料に基づき職務執行報告がなされた。
- ・ 太田資格担当理事から資料に基づき GISCA に関する職務報告がなされた。
- ・ 小口学会賞・教育担当理事から学会賞の選定報告があった。学会賞委員会から学会賞の選定方法について議論があったことが報告された。学会賞委員会に引き続きご検討いただくことにした。また教育委員会から国土交通大臣賞、地理情報システム学会賞、毎日新聞賞の選定結果の報告があった。
- ・ 奥貫編集担当理事から資料に基づき職務執行報告がなされた。Vol.22-2 から「GIS 理論と応用」に研究発表大会の大会優秀発表賞とポスターセッション賞の受賞者の研究内容を紹介するページを設けることを決めた。
- ・ 山本支部・分科会担当理事から資料に基づき職務執行報告がなされた。各支部における産官学連携の実態に関する調査報告があった。
- ・ 小荒井企画・渉外担当理事が欠席されたため、巖事務局長から G 空間 EXPO の GIS 学会シンポジウムの企画を報告した。
- ・ 大場広報・大会担当理事から資料に基づき職務執行報告があった。KAGIS との共催による国際シンポジウムのやり方に関して議論があった。KAGIS 及びアジアにおける他の学会と連携した国際シンポジウムにし、互いに費用は自己負担の形で進められないか、議論した。翌日昼に行われる KAGIS 会長との懇談で意見を交換することにした。埼玉県 GIS 普及推進研究会長、立正大学地球環境科学部環境システム学科後藤慎太郎教授から、2016 年度学術大会を立正大学熊谷キャンパスで開催する申請があった。

・報告 2 入退会会員リスト

事務局より資料に基づき報告がなされた。

・その他

- ・ 矢野会長より地理情報システム学会 25 周年記念準備委員会を設置する提案があった。委員会のメンバー、事業の内容、記念行事の準備などについて議論した。詳細について次回理事会で引き続き審議することにした。
- ・ 次回理事会は 2015 年 1 月 10 日（土）14:00 からと決定した。

・閉会

予定されていた議事をすべて終了し、議長が 20 時 30 分に本理事会の閉会を宣した。

出席理事および監事

理事	矢野 桂司
理事	玉川 英則
理事	太田 守重
理事	大場 亨
理事	奥貫 圭一
理事	大佛 俊泰
理事	巖 網林
理事	山本 佳世子
監事	吉川 眞

以上の決議を明確にするため、巖事務局長が本議事録を作成し、議長及び出席理事全員が記名押印する。

平成 26 年 11 月 6 日

一般社団法人地理情報システム学会

理事	矢野 桂司
理事	玉川 英則
理事	太田 守重
理事	大場 亨
理事	奥貫 圭一
理事	大佛 俊泰
理事	巖 網林
理事	小荒井 衛
理事	山本 佳世子

監事 浅見 泰司
監事 吉川 眞